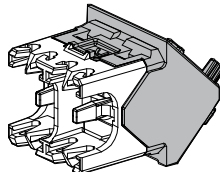
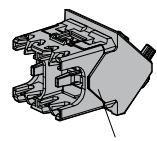
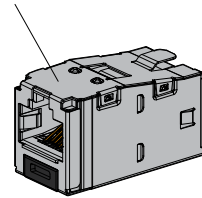


Cat6A
(CJSUDCAPBU-X)

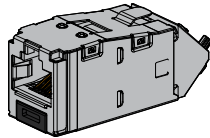


Cat6
(CJSUDCAPIW-X)

ジャック

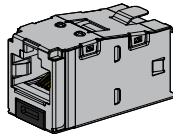


左右45度
アングルキャップ

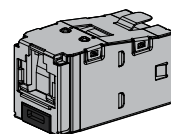


45度アングルモジュージャック
CJSUD6X88TGY

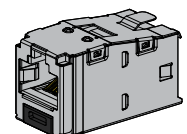
45度アングルキャップと互換性があるモジュージャック



標準
CJS%%88TG**Y



スプリングシャッター付き
CJSH%%88TG**Y



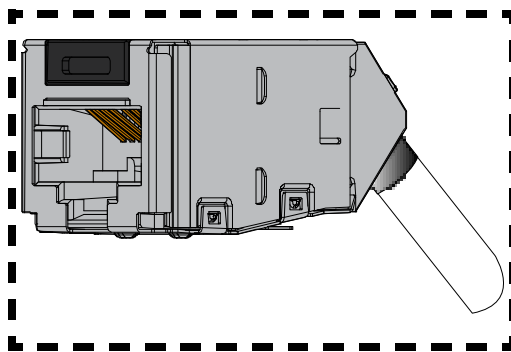
Keyed
CJSK6X88TG**

ラベルについて

【重要】

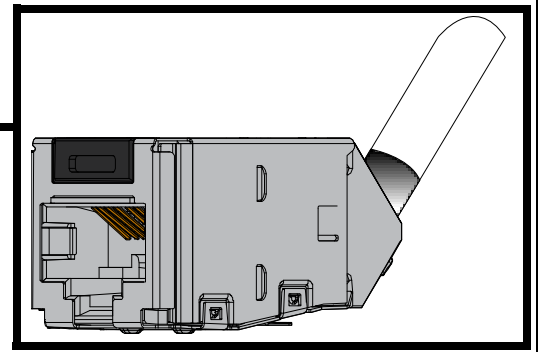
ケーブルの方向を決めてから、キャップを装着してください。
全ての工程が完了するまで、キャップとジャックの向きを同一に保つ必要があります。

下向き



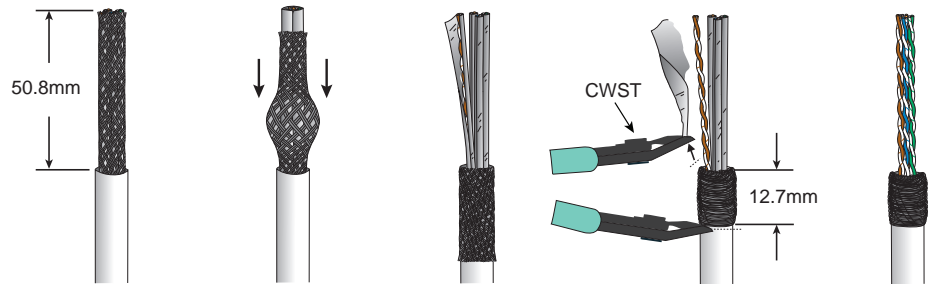
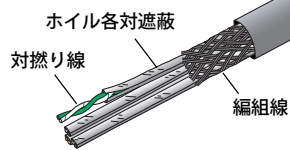
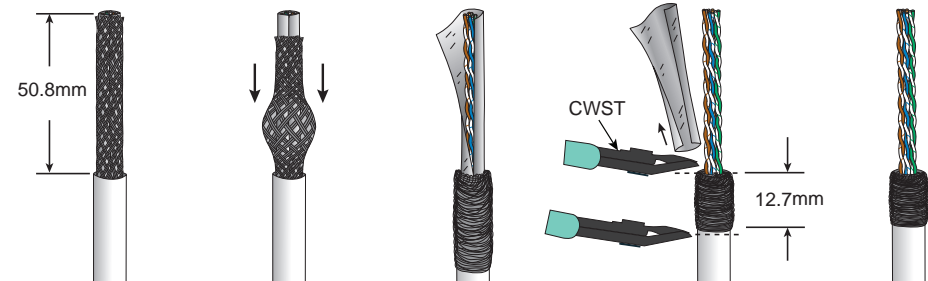
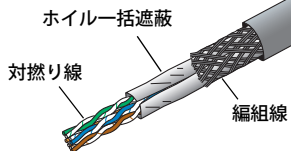
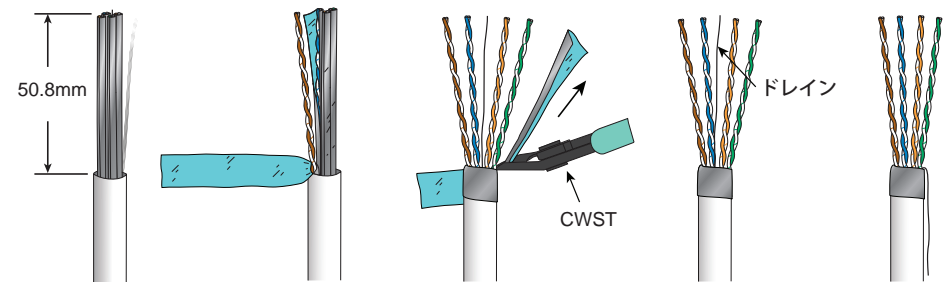
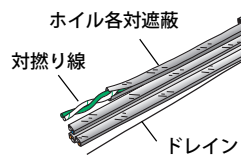
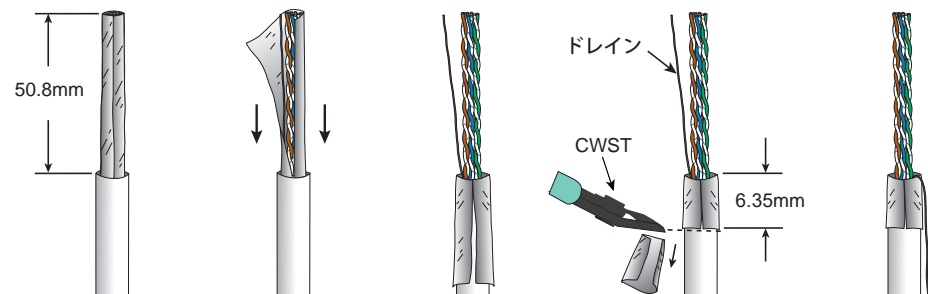
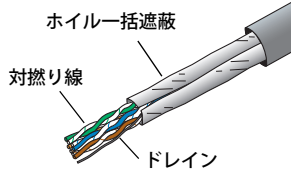
下向きについては点線の
指示に従ってください。
(5～6ページ)

上向き



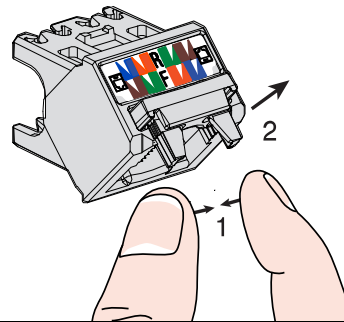
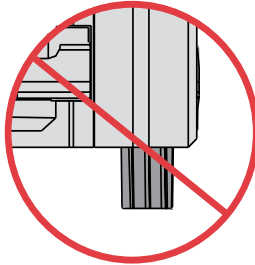
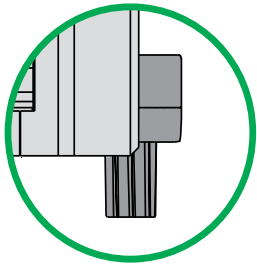
上向きについては実線の
指示に従ってください。
(3～4ページ)

ケーブル準備手順

S/FTP**SF/UTP****U/FTP****F/UTP**

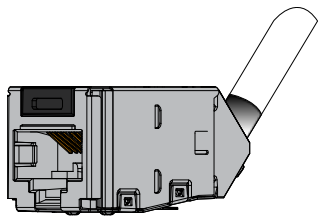
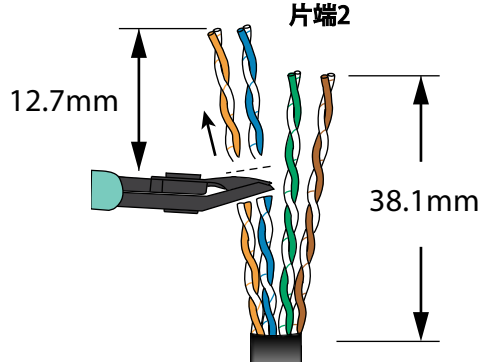
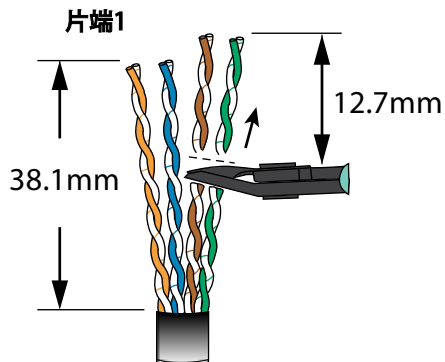
上向き

1

**重要：**

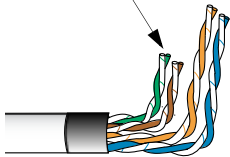
ケーブルを挿入する前にストレーンリリーフが完全に引っ込んでいることを確認してください。

2

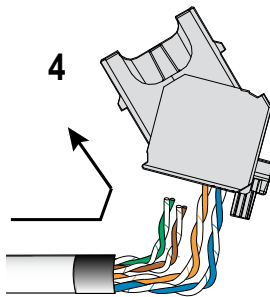


3

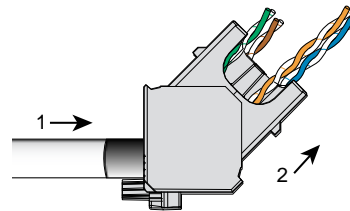
導線をキャップに挿入しやすい角度にする



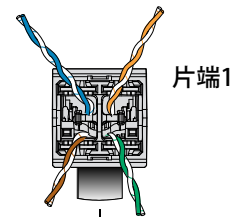
4



5

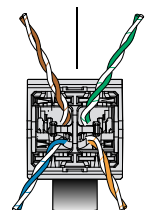


成端：片端1



片端1

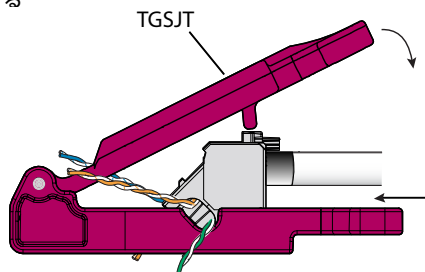
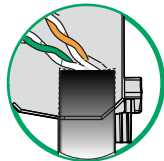
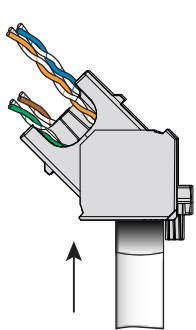
(または)



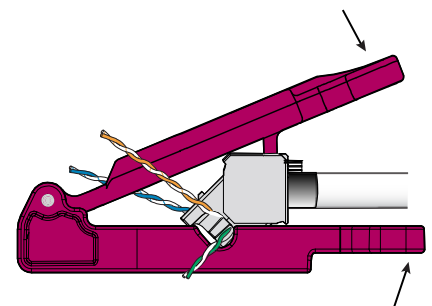
片端2

6

ケーブルがワイヤーキャップ内に完全に挿入されていることを確認する



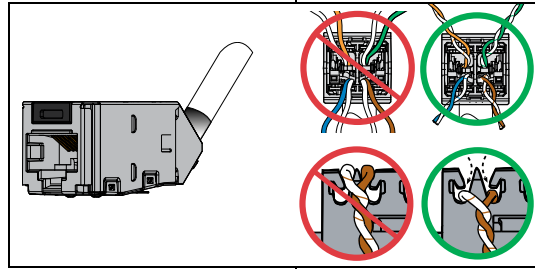
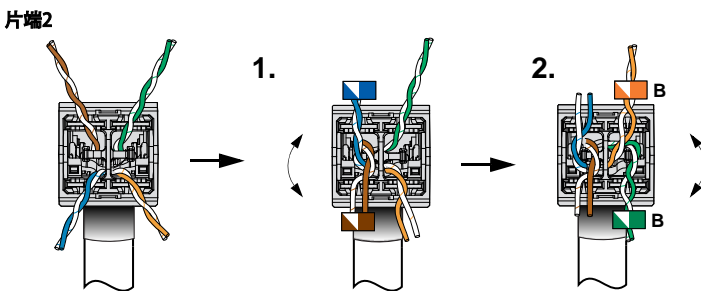
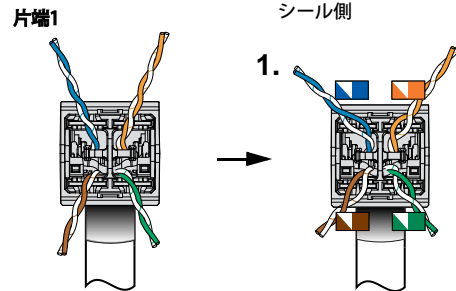
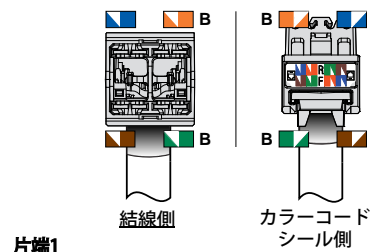
成端：片端1



上向き

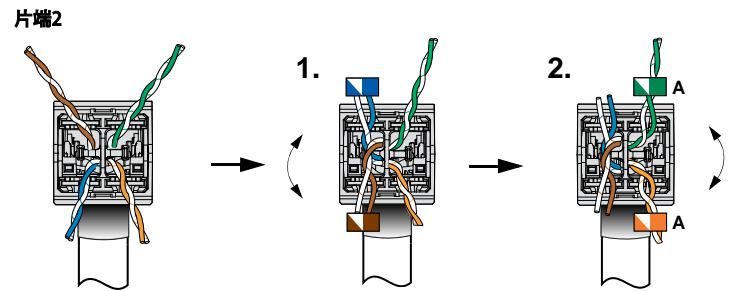
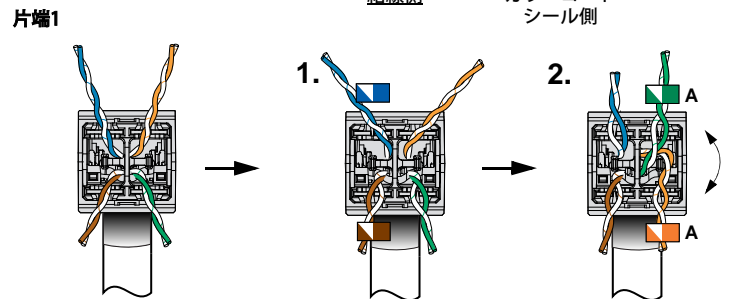
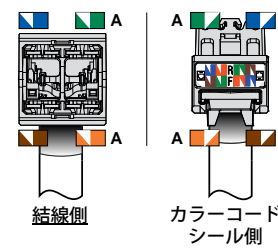
7

T568B

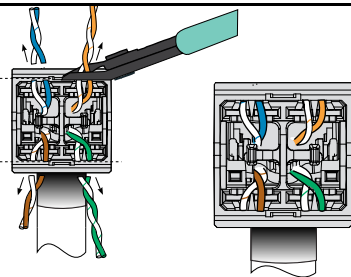


T568A

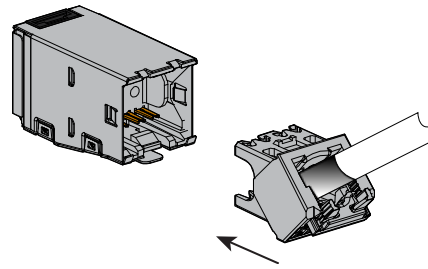
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



8



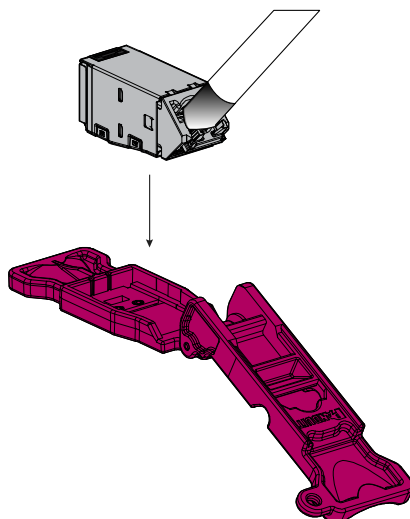
9



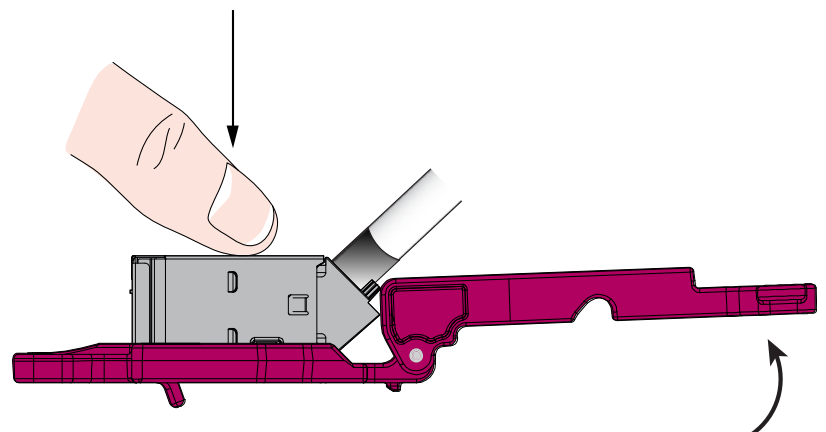
重要

これまでの手順における
キャップとジャックの向
きを保持する

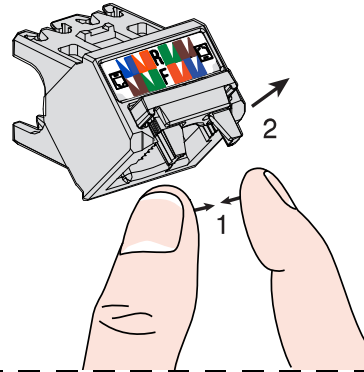
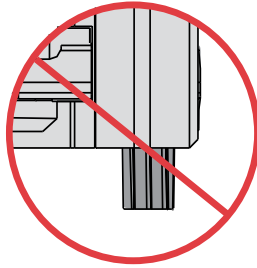
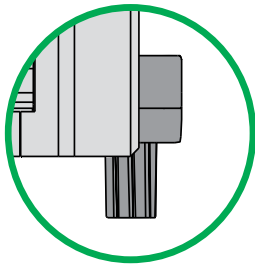
10



11

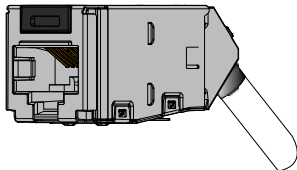
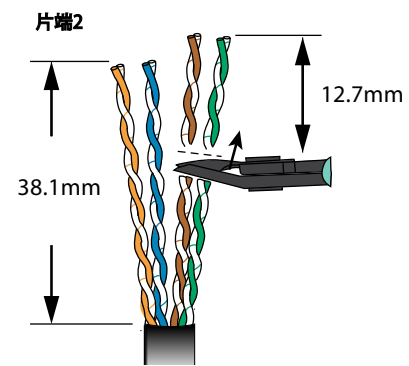
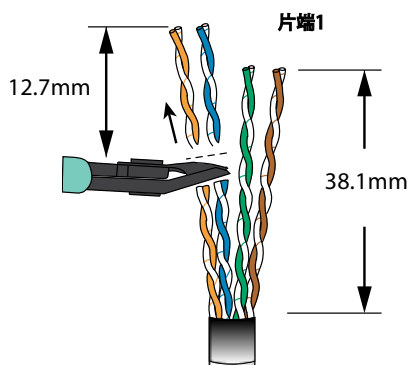


下向き

**重要：**

ケーブルを挿入する前にストレインリリーフが完全に引っ込んでいることを確認してください。

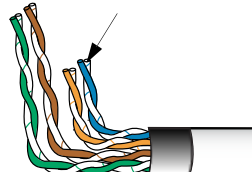
2



ペア線の入れ替えない。

3

導線をキャップに挿入しやすい角度にする

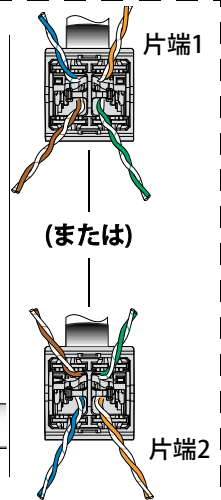


4

成端：片端1

5

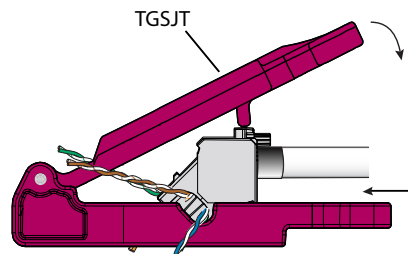
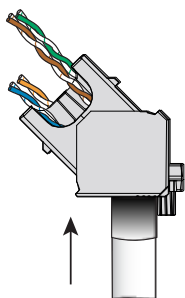
2



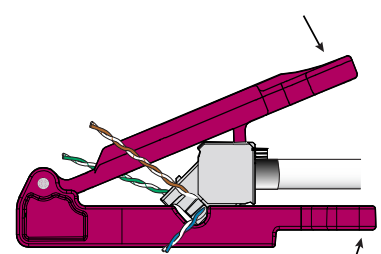
(または)

6

ケーブルがワイヤーキャップ内に完全に挿入されていることを確認する



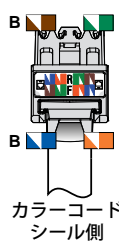
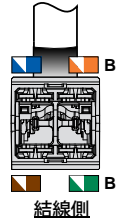
成端：片端1



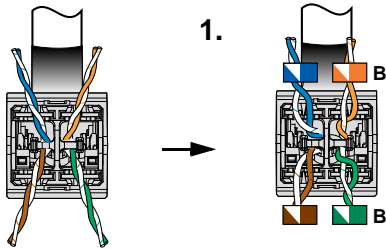
下向き

7

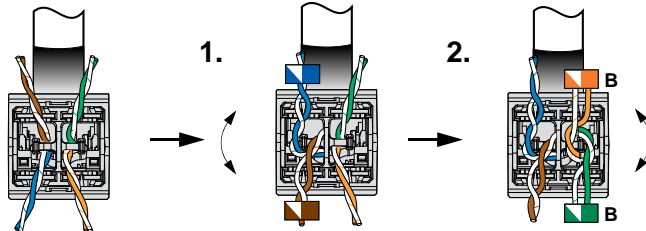
T568B



片端1

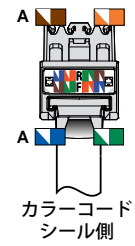


片端2

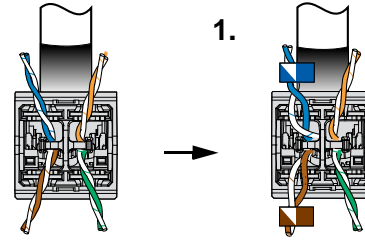


T568A

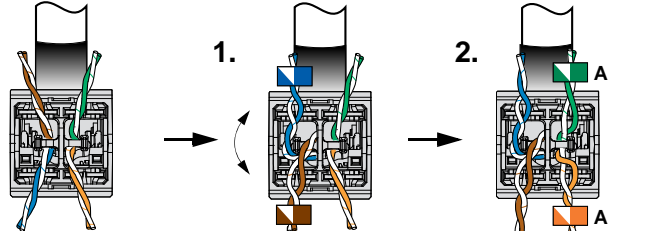
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



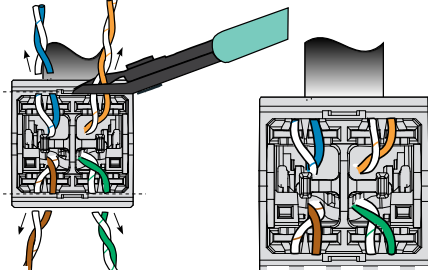
片端1



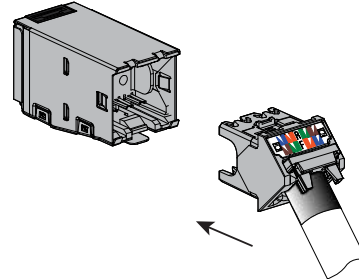
片端2



8

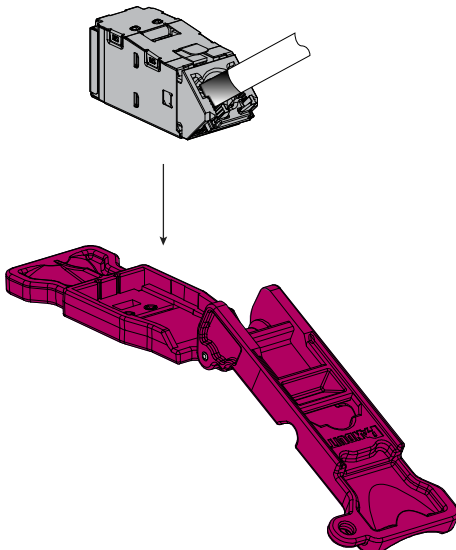


9

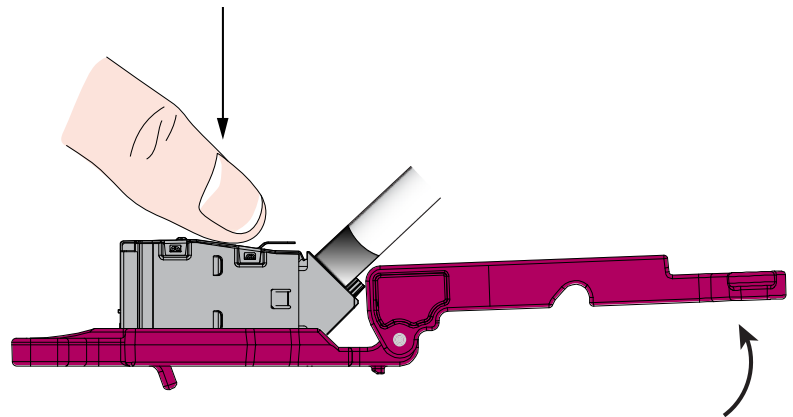
**重要**

これまでの手順における
キャップとジャック
の向きを保持する

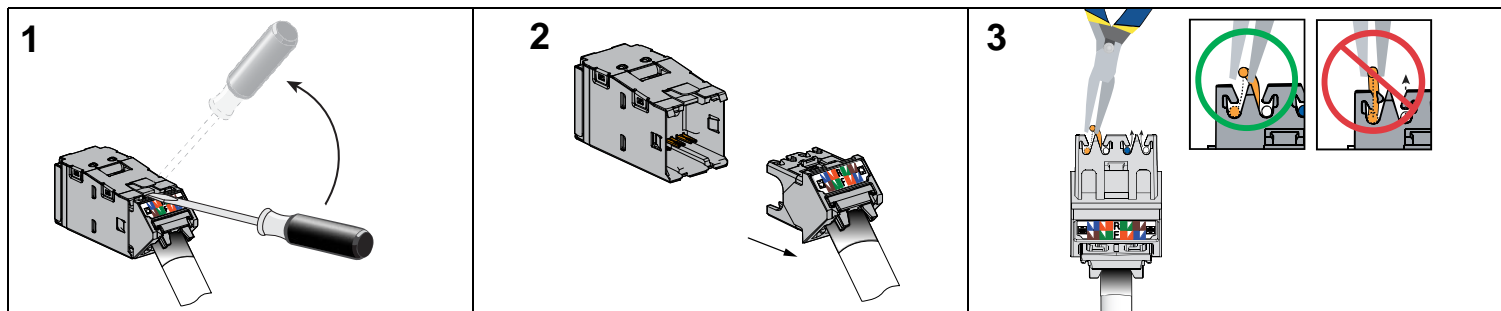
10



11



取り外し手順



注意事項:

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線を使用できます。
- 最大 20 回の再成端が可能です。
- 技術情報と性能情報については、パンドウイトのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 特に水場で使用できるように設計されたジャックを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。